



南アルプスのはずれにある山である。鳳凰山の南東あたりだ。南アルプス大好き人間の私であるがこの山に登るのは初めてである。南アルプスへの入門コースであるのでこれまでは無視していた。この程度であれば山登りがきつくなってきた俺でもなんとかなるだろうという思いであった。

ツアーリーダーは清野さんと小林さんのジーサマコンビ。メンバーは女12人くらいと男4人である。このようなケースでは女のツアーリーダーが起用されることが多いのであるが、最近の参加者はほとんどこのような男女構成比であるので、慣例に従っていたらジーサマリーダーが失職してしまうのであろう。メンバーの中にはSキノのジーサマとIナダのおばさんがいる。SキノさんやIナダさんは北海道の大千軒岳や南アルプスの山伏(やんぶし)でも会っている。彼らとは200名山とか300名山の時に良く会うのであるが、彼らもレベルを落としてきているのかも知れない。ジーサマのあとの二人は、私より年上と思えて相撲取り程に太ったのもいたが、そいつらにさえ後れを取った。そろそろ俺の山人生も終わりに近付いている。山伏などの過去に登った山の話をしているうちに、“私もそれ行った”というバーサマがもう二人くらいいた。やはり一緒だったのであろう。

今回の山は二つとも山梨100名山であり、山梨100名山もこれで58になった。

南アルプスらしくほとんどが森林帯であり、サルオガセが多いのもこの地帯の特徴であろう。一日中シトシト雨の中を歩いた。